

# 東京都の補助金のお知らせ



東京都では、新築住宅、既存住宅向けに様々な補助制度を実施しています。補助制度の詳細についてはHPでご確認ください。

各補助金の詳細はHPへ

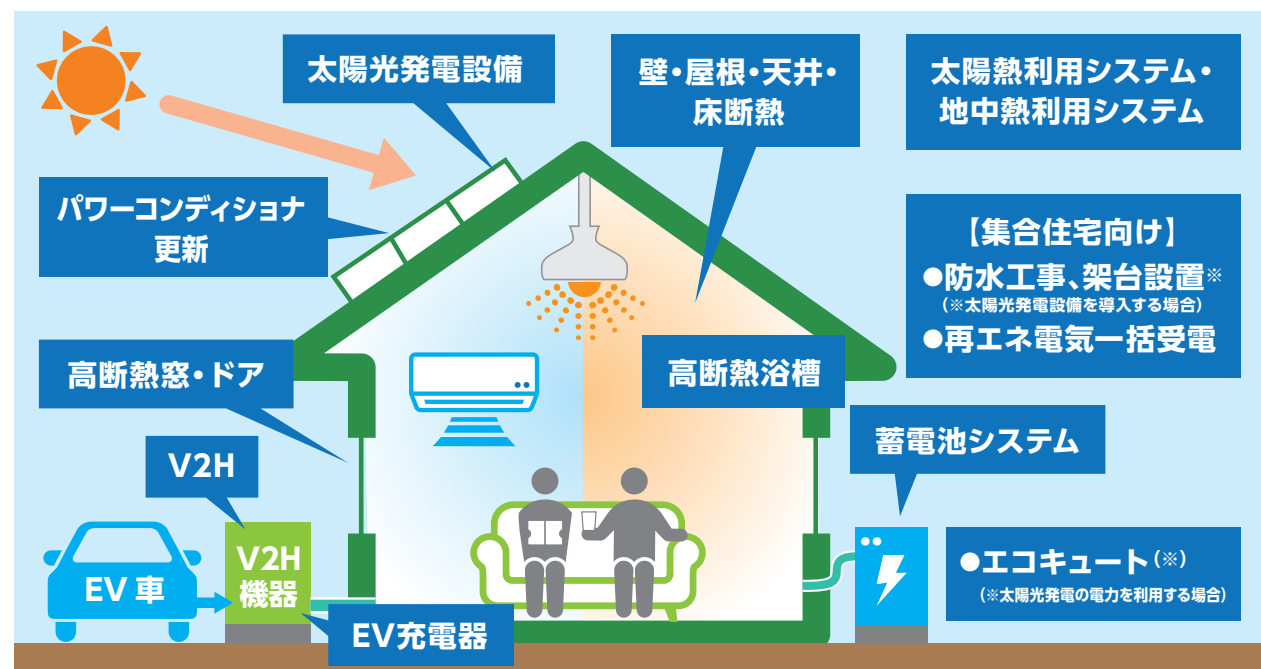
## 東京ゼロエミ住宅普及促進事業

東京ゼロエミ住宅とは、高い断熱性能の断熱材や窓を用いたり、省エネ性能の高い照明やエアコンなどを取り入れた人にも地球環境にもやさしい都独自の住宅です。東京ゼロエミ住宅での暮らしは、省エネに加えて、高断熱化によって快適な室温が維持され、部屋間の温度差も小さくなり、ヒートショックの抑制にもつながります。



対象住宅	● 都内の新築住宅（戸建住宅・集合住宅等） ただし、床面積の合計が2,000㎡未満
対象者	● 新築住宅の建築主（個人・事業者）
主な助成条件	● 「東京ゼロエミ住宅の認証に関する要綱」に基づき「東京ゼロエミ住宅」の各水準に適合する認証を受けた新築住宅であること
ホームページ	助成金について  東京ゼロエミ住宅の認証について 
問合せ先	● 東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京） ☎03-5990-5169

## 災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業



問合せ先 東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京）  
☎03-5990-5236



# 再配達を減らしてCO<sub>2</sub>も削減



## 物流の2024年問題

働き方改革関連法により、2024年4月からトラックドライバーの労働時間が短くなることで輸送能力が不足し、「モノが運べなくなる」可能性が懸念されています。この「2024年問題」に何も対策が取られない場合は、一般消費者へ、以下のような影響が起こる可能性があります。

- 当日、翌日配達の宅配サービスが受けられなくなるかもしれない
- 水産品、青果物などの生鮮食品が手に入らなくなるかもしれない

また、再配達のトラックから排出されるCO<sub>2</sub>の量は、年間でおよそ25.4万トン（令和2年度国交省試算）と推計されており、宅配便の再配達は地球環境に対しても負荷を与えています。

## 私たちにできること

### 再配達を減らすためには利用者側の理解と協力が不可欠です

- 時間帯指定とアプリ等の活用
  - 日時を指定して1回で受け取りましょう
  - 急用などで受け取りができなくなった場合は、宅配事業者が提供するアプリ等を活用し速やかに指定日時を変更しましょう
- 宅配ボックスや置き配等の活用
  - 不在時でも受け取れる宅配ボックスや置き配等を有効に活用しましょう
  - 宅配ボックスに届いた荷物は速やかに回収しましょう
  - 宅配ボックスの設置を支援する自治体が増えています。お住まいの自治体に補助金制度があれば積極的に活用しましょう
  - コンビニ受け取りや駅等に設置された宅配ロッカーを利用することも有効です

